

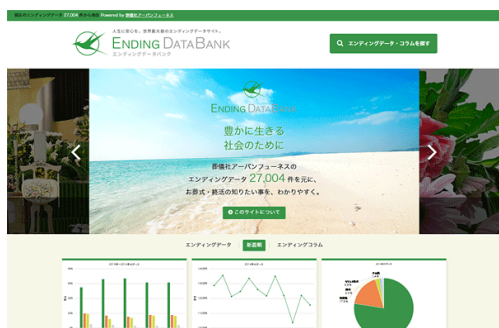
2015年3月11日

終活や葬儀の「知りたい」がわかるWebサイト 「エンディングデータバンク」をオープン

～約28,000件の相談・約12,000件の葬儀から蓄積した葬儀社のデータが、真実を伝えます～

株式会社アーバンフューネスコーポレーション（本社：東京都江東区、代表取締役社長兼CEO：中川貴之、以下「アーバンフューネス」）は、エンディングについてどこにも出ていない葬儀社のデータを公開する、データサイト『エンディングデータバンク』を3月11日(水)にオープンしました。

【エンディングデータバンク URL <http://data.urban-funes.com/>】



かつて日本では、葬儀について調べる事はもちろん、話題にする事すら不謹慎とされてきました。現代においてその状況は変わりつつありますが、核家族化や近所付き合いの希薄化により、口伝えで知らされてきた葬儀の知識は、知る機会も、知る人も減ってきています。

情報化社会、ネット社会と呼ばれて久しい昨今でありながら、いまだ葬儀の情報・データは十分に出回っている状況ではありません。よくメディアで用いられる「葬儀費用の全国平均」や「選ばれた葬儀形式」などのデータは、有効回答数が600未満、項目によっては220未満の消費者アンケートが元になっています(*)。他分野の市場調査と比べ、心もとないと言わざるを得ません。

*一般財団法人 日本消費者協会 第10回「葬儀についてのアンケート調査」報告書より

そこで、葬祭の企画運営を事業とするアーバンフューネスは、自社保有データを様々な切り口で公開するデータサイト「エンディングデータバンク」をオープンしました。一都三県にて、約28,000件の相談・約12,000件の葬儀から蓄積されたデータを元に、知られざる葬儀のデータを発信していきます。

不透明な料金体系や高額な請求など、葬儀社のサービスに対する消費者のイメージは、いまだにネガティブです。エンディングデータバンクは、葬儀の真実や現状を伝える事で、葬儀業界に対するイメージアップを図ります。また、消費者が知識を得ることで、葬儀に対する不安の解消を促します。葬儀を単なる儀式でなく、故人様の人生最後のセレモニーとして前向きに取り組めるようにし、消費者と葬儀事業者双方のレベルアップを目指します。

<会社概要> 会社名：株式会社アーバンフューネスコーポレーション 資本金：1億1,712万5,000円 代表者：代表取締役社長兼CEO 中川貴之 事業内容：葬祭の企画・運営 URL： http://www.urban-funes.com/	<本件に関する問い合わせ窓口> 株式会社アーバンフューネスコーポレーション 創造企画課 エンディングデータバンク担当 http://data.urban-funes.com/contact/ TEL：03-5144-0671 E-mail：info2@urban-funes.co.jp
---	--